

発言No.

9

受付No.

19

令和 4 年 11 月 12 日  
10 時 32 分 受付

## 一 般 質 問 発 言 通 告 書

議席番号 7 番

氏名 村武 まゆみ

答弁を求める者  
(○をつける)  
員長

市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長  
農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委

発言項目及び要旨

### 1. 有機農業の推進について

#### (1) 有機農業の現状について

国において「みどりの食料戦略システム」で有機農業を推進している。浜田市の有機農業推進については、国が推進する前、令和 2 年度から有機農業を振興作目として取組みをされており、非常に先進的な取組みをされている。また令和 4 年度施政方針にも、特に有機農業の拡大を図るといことがあがっている。

① 現在の浜田市においての有機農業を推進するための取組みについて伺う。

#### (2) オーガニックビレッジ宣言について

① 「オーガニックビレッジ宣言」はいつ実施される予定か伺う。

② 宣言をする目的について伺う。

③ 宣言の内容について伺う。

④ 宣言に向けての進捗状況、今後のスケジュールについて伺う。

#### (3) オーガニック給食について

先ほどのオーガニックビレッジ宣言の中でも有機農業を推進する中でも食育は重要な視点であると考え。今年の 6 月定例会議において、食育についての質問の際に、オーガニック給食について触れた。

① 未来の浜田市を担う子ども達を大切に育てるとい浜田市において、給食への有機米や有機野菜の導入を行うことが必要だと考えるが、所見を伺う。

② オーガニック給食は、全国的にも多くの自治体が既に取り組んでおり、今後も広がる動きがある。先日 10 月 26 日に全国オーガニック給食フォーラムが開催され、現地参加以外で

もオンライン配信があり関係者で視聴することができた。オーガニック給食を推進するためには、教育委員会だけでなく、各関係部局が連携した取組みが必要で、また、財政支援も必要になってくると考える。組織的に取り組むためには、市としての方向性が大切であると考えているが、市長の所見を伺う。

## 2. 健康でいきいきと暮らし続けるための取組 について

現在進めている浜田市高齢者福祉計画の基本理念として、「住み慣れたまちで、健康でいきいきと安心して暮らし続ける」とある。

### (1) 介護予防事業について

- ① 介護予防事業の中の「通いの場」について現在の状況について伺う。
- ② 浜田地域で実施している「ふくっぴーサロン」について状況を伺う。

### (2) 地域共生社会について

現在の社会において、介護、育児、障がい者の方の支援などが縦割りの支援だけでは立ち行かなくなっており、生きづらさを抱えている人が増えている。その中で誰もが支え合う地域を創っていくことが必要になっており、国が地域共生社会を進めている。

- ① 浜田市における地域共生社会についての所見を伺う。
- ② 地域共生社会の中の重層的支援体制整備事業についての所見を伺う。